



●皆さまへのメッセージ

先日、一人の青年がこの世を去りました。遺書を残し…。彼のお父さんは何度も何度も桃の会に参加され、息子に寄り添おうと努力しておられました。遺書には、28年間苦しい事ばかりではない、楽しい事もあったと一。

このような形で若い命が失われたことは残念でなりません。安心安全基地は不可欠です。そして 親も彼らも引け目を感じ卑屈になる必要はないのです。尊い一つの命が私達に残したメッセージをしっかりと心深く受け止め、彼の死を無駄にしない、という思いを新たにしていって進んでまいりたいと思います。

（篠原会長）

●3月例会が開かれました。

＜高橋晋先生の講演 「自立と孤立の違い」＞

”主体性を育てる”ためには、①興味意欲の芽をつぶさない②本人の判断、考えを引き出す③横の関係をつくっていく、という話がありました。私は子供が小中学生の頃、本人の話をきちんと聞かず、親の考え大人の常識をつい言ってしまっていたかもしれません。それも、タタミ込む様に説得していたかもしれません。もっと子供の事を信じて、まず、十分本人の話を受け止めてあげていたら・・・と申し訳なく思いました。



＜グループトーク＞

- ・親自身の年齢が高くなり、子供が一人になった時の経済的なこと、そして子供は誰に支援してもらえるかが心配。
- ・同年代の人は結婚したり、子供のいる人もいる。本人も気にしているが、親としてもつい焦りの気持ちを子供にぶつけてしまい、反省する。つきない悩みが次々でました。まずは、今の子供をそのまま受け入れてあげることから・・・とアドバイスをいただきました。
- ・子供と二人だけの生活の人も多く、親の気持ちも行き詰まってしまうので親同士で気持ちを分かち合おうという話ができました。

（リポート：T.T.さん）

●3/14 ミニグループトークを行いました。

参加者は、初参加の方4名を含め11名でした。子供さんは全員30代でした。「親子のコミュニケーションについて」をテーマに話し合いました。親の関わり方の工夫や支援が続けられていて、皆さん少しずつ前進されているようですが、参加者の多くは言葉によるコミュニケーションをもっと増やしたいとの思いが強いようでした。「私達の多くは、コミュニケーションを言葉による意思疎通と思いがちであるが、実は言葉はコミュニケーションのごくごく一部に過ぎない。全ての行為がコミュニケーションである」（四戸智昭しのべともあき 福岡県立大学大学院准教授の言葉）。普段の行動からも沢山のメッセージが発信されています。コミュニケーションは言葉だけではないのです。（篠原）

●運営委員会より

桃の会の役割として、少しずつ外に出ることが出来るようになった方を何処へどの様に繋げていくのか、その情報収集がこれからの重要課題の一つと考えています。居場所や働き場所など、情報をお持ちの方は共有させて頂けたら有難いです。情報提供のご協力をお願いいたします。

●● 山梨県桃の会 4月例会のご案内 ●●

【日時】 2015年 4月 11日(土)
13:30 ~ 17:00

【場所】 **山梨県福祉プラザ** 4F 会議室

甲府市北新 1-2-12

駐車場は台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用下さい。



(当事者スペースの会場は、福祉プラザ近くの北東公民館になります。
詳しくは、同封の当事者スペースの案内をご覧ください。)

【参加費】 家族で1,000円(当事者は無料)

【内容】 ①「家族の話をもっと聴いてあげよう! (傾聴の練習)」

有資格者の会員と一緒に、話をじっくり聴く聴き方を練習しましょう。

ちょっとしたコツをつかめば、上手に話が聴けるようになりますよ。

② グループトーク (これまでと同様です)

次回ミニグループトークのご案内

親(家族)同士のつながりの場です。申し込み不要、無料です。お気軽にご参加ください。

【日時】 2015年 4月 18日(土)
10:00 ~ 12:00

【場所】 山梨県福祉プラザ 4F 第一会議室



2015年4月より年会費を集めることになりました。

4月より、例会の参加費とは別に会員の皆様から年会費を頂くことになりました。年会費は今年4月1日から来年3月31日までの分として一家族で3,000円です。4月以降の月例会にて集金させて頂きます。年会費を収められた方には、月例会への参加がなくても年度内の会報を郵送いたします。山梨県桃の会の活動費は会員の皆様の会費により賅われています。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【問合わせ】 山梨県桃の会会長 篠原博子 TEL・FAX(0554)66-4073、(090)6190-8677